

前回1月27日の例会記録

出席の状況

会員数 55名（内出席免除 3名） 出席者数 39名 欠席者数 16名

出席率 73.58% 前々回訂正 84.91%

欠席者 樋口、位田、岩本、加戸、笠原、川本、小橋、児島、永見、大賀、高橋(裕)、槌田、氏房、渡辺、(平野)、(柏野)

ゲスト・ビジター

(ゲスト)

RI第2650地区

京都朱雀RC 会長

佐藤宏信 様



RI第2690地区第9グループ

ガバナー補佐 糸島達也 様

ガバナー補佐随行者 藤井一也 様



ガバナー補佐 糸島達也様・ガバナー補佐随行者 藤井一也様が、3月9日に行われます、第8・第9グループ合同IMのご案内でお越しになりました。

(ビジター) 岡山RC 貝畑雅二 様、岡山岡南RC 藤野 優 様

S.A.A.



京都朱雀 佐藤宏信様：いつもお世話になっております。本日は奥平さんの卓話の応援に参りました。よろしくお願い申し上げます。



糸島様・藤井様：お久しぶり。ガバナー補佐として、IMへのご参加へのご案内に参りました。よろしくお願い致します。



奥平様：本日は私のつたないシベリア抑留のありし日のことをお話させて戴きます。どうぞよろしく御願い致します。



事務局一同：クリスマス家族例会、1000回記念例会にご招待いただきありがとうございます。



竹本会員

・1000回記念例会欠席致しまして申し訳ございませんでした。
・岩本会員ビルダー賞の授賞おめでとうございます。



樋口会員

・昨日(1/26)私の仕事の発表会を開催し、無事終える事が出来ました。
・昨年の12月の岡山、福島ジュニアサッカー交流大会から先週の1000回記念夜間例会と行事続きで～会長、幹事ははじめ、皆様、本当にお疲れ様でした。
・今日から通常例会ですね～ にも関わらず、本日社用の為欠席させていただきますので、お詫びのスマイルをさせていただきます。



福元会員

先日、ラスベガス出張から帰岡しました。クリントン元大統領、ジョージ・W・ブッシュ、大富豪ドナルド・トランプの講演もあり、毎日朝8時から沢山勉強してきました。



日笠会員

結婚記念の花を頂き有難うございました。結婚後21年が経過しました。長女が大学受験ですが環境を変えるため県外に出るそうです。近所のお子様の多くは、自宅から通っており、複雑な気持ちです。



相原会員

先日、ゴルフコンペの商品のお肉が宅配便で届きました。あのようなスコアにもかかわらず順位賞ということで、最初は、悪質商法の品物が届いたのかと思いました。お世話いただきました、幹事の槌田さん、永見さん、ありがとうございます。



平松会員

糸島様、藤井様、岡山北西ロータリークラブへようこそおいでくださいました。何卒よろしくご指導をお願い申し上げます。



原田会員

先日のゴルフ大会で、横山さん、岡本さん、ありがとうございます。またレッスンしましょう。お肉ありがとうございます。



原会員

1/28～4/6の会期で開催される企画展「まだまだすごいぞ!大原美術館」のご案内させていただきました。倉敷市民および倉敷市内にお勤めの方は、市民割引(一般のみ1,100円)を利用できます。また、美観地区周辺では食の企画「ランチいただきます」も開催中。たまには、美観地区をのんびり散策されてはいかがですか。

以上、12件 59,000円(累計 616,000円)

会長報告

会長 横山 俊彦

昨年末に行われた岡山・福島少年サッカー交流大会を皮切りにクリスマス夜間例会・新年互例会・第1000回記念夜間例会と行事がたて続けに続いて参りましたが、親睦委員会の方々には大変お世話になり、有難うございました。また会員の方々も御協力ありがとうございました。今日は第1001回例会でありまして、気持ちも新たにグローバス補助金を使った奉仕活動を目標にまた会員相互の友情を大切に頑張って参りましょう。



本日は糸島ガバナー補佐・藤井随行様が「IMについてお願い」に来られました。また京都朱雀RCより、佐藤会長と奥平様が卓話の為に来岡されています。二度と戦争が起こることがない様にとの思いを込めて「シベリア抑留」について、自分の経験をもとにお話しされます。後世に語りつないでください。

幹事報告

幹事 山田 喜広

1. 2014～2015年度ガバナー・ノミニー候補者について文書がまいりましたので回覧致します。
2. 松本ガバナーエレクトより次年度テーマについてハガキが届きました。
「LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを」
3. ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)開催のご案内が届いておりますので回覧致します。
4. 「ロータリーの友」電子版が1月号より配信されることのお知らせがございました。IDパスワードは回覧の通りです。
5. ロータリーカードの申込書を配付致しておりますので、よろしくお願い致します。
6. IMのご案内を配布しておりますのでご出席くださいますようお願い致します。



例会プログラム

外部卓話

「シベリア抑留体験」 京都朱雀ロータリークラブ 奥平 昭智 様

○激動の歴史

終戦により、海外に残された日本人約660万人のうち、半分は軍人、軍属で、あとは一般人、邦人といわれます。ポツダム宣言受諾による無条件降伏直後、旧満州(中国東北部)の日本軍兵士らは、ソ連軍の強襲に遭いました。関東軍は、兵力70万人を有していましたが、その多くは現地動員による補充のため、その多くが編成、装備とも昔日の面影はなく、昭和20年(1945)8月9日壊滅状態に陥りました。ソ連軍は混乱に乗じて一挙に南下し、殆どどの部隊が降伏しました。武装解除された軍人は、満州地区で27か所、北朝鮮地区で7か所の中間集結地に強制連行されました。この当時はまだ捕虜という意識は薄く、人々は衣類・食料などを詰めた荷物を携え、祖国に生還できるという期待に胸ふくらせる者が多かったのです。然し本当の試練「運命の日」はここから始まりました。

○集団収容(辛き抑留生活の中で)

「スコラ・トウキョウ・ダモイ(すぐ東京に帰る)」を信じてやまなかった兵士たちは中間集結地に集結したあと、千人単位の作業大隊に編成され、貨車や船あるいは徒歩で、北は北極圏のナリリスクやマガタンから、南はカスピ海や中央アジア南部、西はモスクワ近郊から、東は極東シベリアの最東端ソフガワニヤ、ニコライエスクまで全ソ連地区にわたり連行されました。その中には軍人だけでなく、16歳～50歳位までの一般開拓団、官史、従軍看護婦、事務職員である婦女子も含まれていました。収容所は、約1800ヶ所、旧ドイツ軍の捕虜収容所であったり、又は全く建物が無い原生林に分け入り、木を倒し自らバラックを急造して風雪をしのいだもの等、いずれも衛生設備のない劣悪な環境でありました。

○収容所での抑留生活

強制労働の種類は、森林伐採、木材の積出、鉄道建設工事、土木建築、農作業及び炭坑作業など戦争で荒廃した旧ソ連の国土建設と経済復興に必要なすべての分野にわたりました。その中でも最も過酷な労働が森林伐採です。厳しいシベリアの極寒の中、ドイツ製の鋸、1m～2mの帯鋸で、マサカリの伐採は雪の中での作業は想像を絶する重労働であります。朝と夕食は、アワ、ヒエ、麦、おにぎり1個とお粥。昼は黒パン1個を12名分にして分ける。糧まっは1週間毎に変わる。衰弱した体力でのノルマの達成に悪戦苦闘の連続。倒れる木材から逃げようとしても雪の中で衰弱のため、思うように身体が動かず犠牲者は多くでした。木造の半地下、酷寒の地シベリアの冬は氷点下30度～40度にもなります。日本人の多くが第二シベリア鉄道の枕木に使用する木材の伐採が強制労働の中で最も過酷な労働であったと言われています。

○ラーゲルでの衣・食・住

木造バラックの部屋は、朝は0度以下に下がり、昼なお暗く、土間の氷は溶解してジメジメの湿気、夜には南京虫とシラミで眠れない。夜中に小用を済ませると自分の床が無い。栄養失調で目が見えない者も多くでした。一日の労働のノルマが達成出来なければ食料をカットされます。ラーゲルとは収容所のこと。旧ソ連の広大な国土に1800を超える収容所がありました。ラーゲルには電流が流れて逃亡は出来ない。衣料は満足できるものでない。凍傷と飢えて泣かされる。

皆さん一度舞鶴引揚記念館を是非、見学してください。抑留生活の強制収容所の再現モデルを見学してください。筆舌に尽くしがたい極限の状況を生き抜いた抑留者の方々の人間の生きる上での指針、教訓、心に刻み込み、後世に語り継がれることを強く望みます。



第2回被選理事、役員会議事録

日時 平成26年1月27日(月)13:30~14:30 場所 ホテルグランヴィア岡山3階「エメラルド」

1. 開 会

会 長 小松忠男
司会・幹事 鴨井利典
2. 出席者の確認

副 幹 事 西岡貞則

小松忠男 岡本和夫 鴨井利典 西岡貞則 岡本浩三 山田喜広 原田徹美 小菅英司 花房 茂
相原利行 入江直人 原 全伸 高橋峯男 横山俊彦 堀川辰也
3. 会長挨拶

小松忠男
4. 審議事項
 - (1) 委員会編成について 原案通り承認
 - (2) 年間行事予定について
クリスマス例会の日程及び場所の調整を行う。他の行事については原案通りにて進める。
 - (3) クラブ活動・運営計画書と予算請求書の提出について 予算請求 3月末まで
運営計画書 4月末まで
 - (4) 理事役員及び各委員会の次年度引継ぎについて
事前に新旧各委員長にて引継ぎを行い、例会時の引継ぎは調整のみとする。
 - (5) 地区補助金の申請について
原案通りで継続審議 1月31日に岡山県教育委員会と打ち合わせを行う。
5. 報告事項 特になし
6. 閉 会

副 会 長 岡本和夫

第250回 ゴルフ同好会コンペ

場所 赤坂カントリークラブ

日時 平成26年1月19日(日) AMスタート9:48 4組 16名参加

順位	RANK	NAME	OUT	IN	GROSS	HD	NET
	優 勝	山田会員	53	42	95	24	71
	準優勝	西山会員	57	50	107	36	71
	第3位	槌田会員	49	50	99	25	74



前日からの寒波で、ゴルフ場に到着してみると、まるで銀世界…。開催まで危ぶまれましたが、何とか45分遅れでのスタートになり、前半は雪が降り、後半は風が出て1日寒いゴルフでしたが、カートに付いていたスコア入力機械のおかげで、組が違う皆さんのスコアが分かり、とても楽しくラウンドできました。次回の開催は3月16日の6ロータリー合同コンペで同時開催と致します。皆様ご参加宜しくお願い致します。

2月お祝い行事

例会情報

本日のメニュー（2月3日（ヘルシー和食））

井 物 穴子有馬井（金糸玉子・洗葱・煎り胡麻・紅生姜） 別猪口 針海苔
小 鉢 蒸鶏と法蓮草のお浸し（榎木茸・椎茸・翁人参紅梅煮・糸花鰯） 赤出汁 香物（三種）

次回のメニュー（2月10日）

燻製にした帆立貝とサーモンのタルタル タマネギのソース 鱈のロティ ナスのピューレ添え 南仏風
デザート コーヒー パンとバター